



設置された防犯カメラ

安全・安心な まちづくり

◆問題のある空き家対策

問 空き家対策条例が7月施行後、具体的にどのような進展があったか。(篠原)

答 倒壊が危惧される空き家16件中3件に解体など進展があった。今後も対象家屋の把握作業など積極的に進めていく。

◆防犯カメラ設置補助を

問 防犯体制強化に効果のある防犯カメラ設置への補助についての考え方は。(西條)

答 犯罪抑止効果のある防犯カメラを設置希望の団体に対して、研究したい。

◆安全で安心なまちづくり

問 危険個所の把握と対応の順位付けは。(平間)

答 消防防災課の各課への紹介や区長からの要望により把握している。危険度、緊急度などを検討し、対応する順位付けをしている。



作業中のロータリー除雪車

◆今冬の雪対策は

問 除雪貸与機械の配備状況と、貸与機械にロータリー除雪車を導入しては。(中野)

答 除雪ドーザ3台と凍結防止剤散布機20台を貸与している。ロータリー車については効率よく排雪できることから、研究していく。

問 オペレーターの免許取得に対する支援策を。(中野)

答 オペレーター確保は重要な課題と認識しており、前向きに考えていく。

待ったなしの 農林業対策

◆鳥獣被害対策について

問 地域ぐるみで取り組んで行くには、どのように進めていけばよいか。(古畑)

答 住民の意識変革を図るための学習会を開催し、正確な知識や有効な防衛策などを学び、地域に出没する鳥獣に合わせた対策を検討していく。

◆急がれる松くい虫対策

問 松くい虫被害の塩尻市への拡大が懸念されるが、最新の状況とその対策は。(篠原)

答 今年に入り市内4本の被害木が確認され、直ちに伐倒処理した。幸い面的な拡大はまだない。監視体制を強化し、確認されれば抜倒し薫蒸処理



松くい虫で全滅に近い松林 (松本市)



稼働をはじめたソナノウッドパーク

◆Fパワープロジェクトへの期待
していく。

問 Fパワープロジェクトから得られる本市への具体的な波及効果、メリットは何か。(篠原)

答 周辺道路の整備や雇用はもとより民有林の間伐材活用で片丘の森林集約化など森林整備が進むほか、バイオマス関連では木質ペレットの生産と普及が期待される。

◆森林の活用について

問 松くい虫の被害木、風倒木、アカシアのバイオマス発電への利用は。(小澤)

答 松くい虫被害材はチップ化して活用する。他の材は発電の買取り価格に影響。悪条件の中でも森林の持つ公益性を考え林業振興に努めたい。